

手続きの簡素化・明確化等について

都道府県および政令市の環境部局、直轄および都道府県等の工事発注者、土工協加盟の建設会社に行ったアンケートにもとづき、建設汚泥のリサイクルに関する手続きの簡素化・明確化に関する課題の抽出を行った。

主な課題

1. 「自ら利用」について

- (1) 「自ら利用」の判断基準
- (2) 利用工事に対する環境部局の指導
- (3) 「自ら利用」を認めるケース

2. 「個別指定制度」について

- (1) 再生品の取扱い
- (2) 個別指定制度活用のインセンティブ
- (3) 個別指定にかかる期間
- (4) 民間工事の取扱い

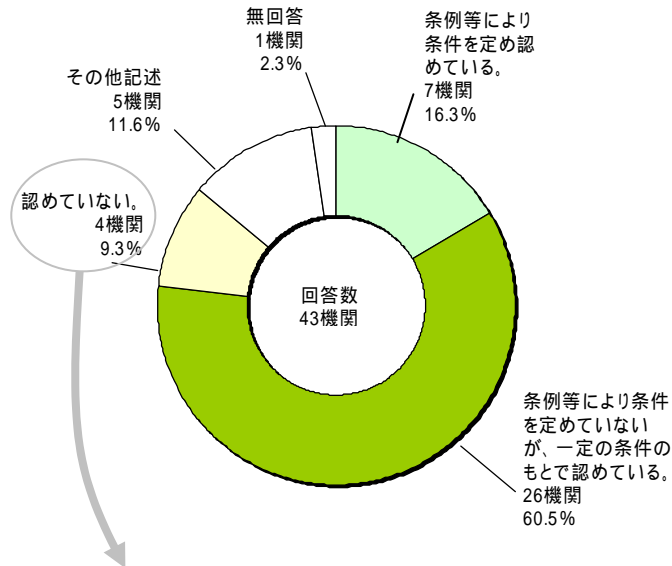
1. 「自ら利用」について (1) ~ 「自ら利用」の判断基準

【 現況把握 】

「自ら利用」が進まない理由として公共工事発注者の56%、建設会社の77%から判断基準が不明確なためと回答があった。また、「自ら利用」を認めていない自治体が4機関あった。

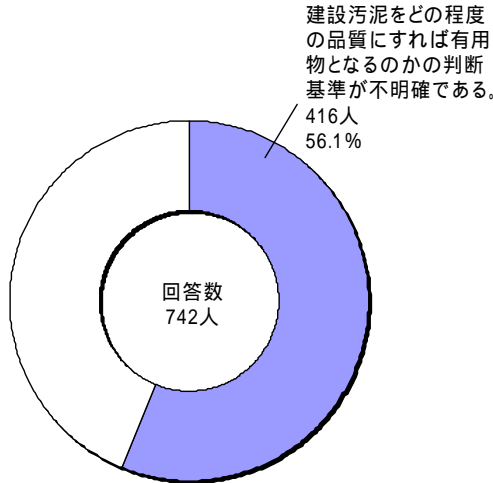
【 環境部局 】

Q. 建設汚泥の「自ら利用」を認めているか？



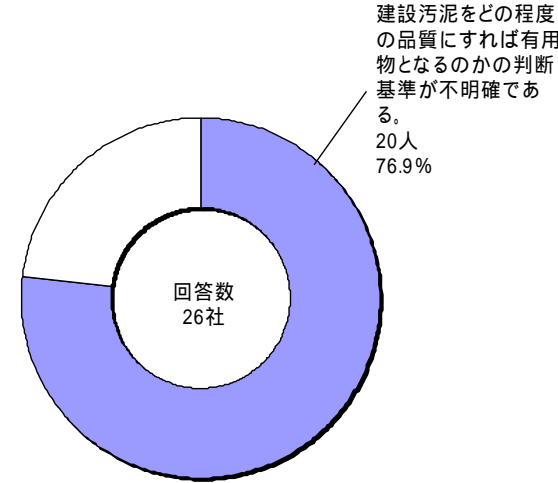
【 公共工事発注者 】

Q. 「自ら利用」が進まない原因は？



【 建設会社 】

Q. 「自ら利用」が進まない原因は？



「自ら利用」を認めていない理由

- 建設汚泥の有用物の判断基準が環境省より明示されていないため (3機関)
- 建設汚泥の「自ら利用」と称する不適正処理が多いため (1機関)

【 課題 】

- ・「自ら利用」にあたるかどうかの判断基準が不明確である。
- ・「自ら利用」を認めていない自治体がある。

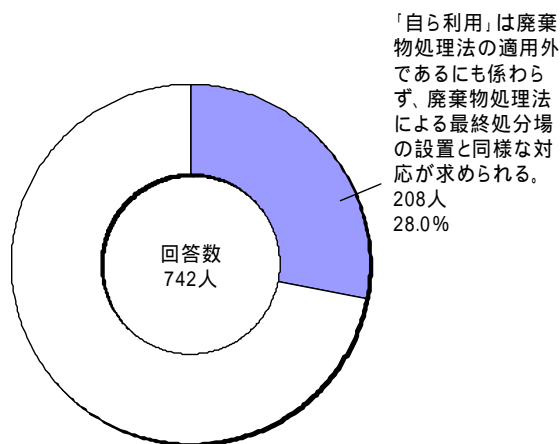
1. 「自ら利用」について (2) ~ 利用工事に対する環境部局の指導

[現況把握]

「自ら利用」が進まない理由として公共工事発注者の28%、建設会社の62%から廃棄物処理法による最終処分場の設置と同様な対応が求められるためとの回答があった。

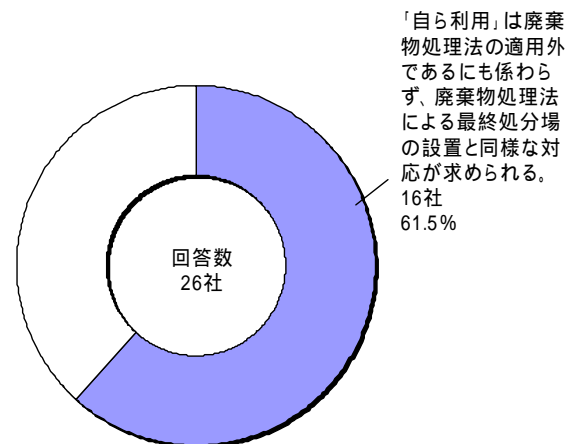
【公共工事発注者】

Q. 「自ら利用」が進まない原因は？



【建設会社】

Q. 「自ら利用」が進まない原因は？



[課題]

・「自ら利用」時に廃棄物処理法による最終処分場の設置と同様な対応が求められるケースがある。

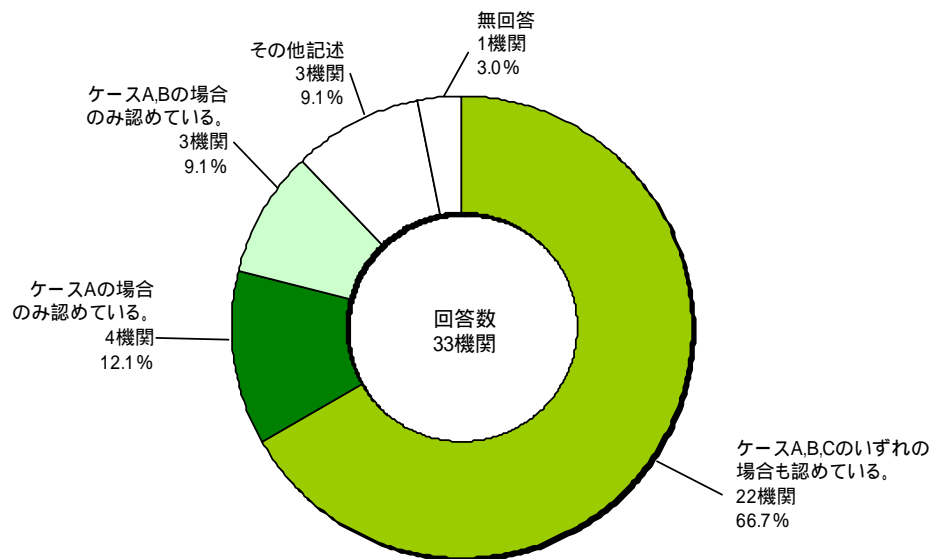
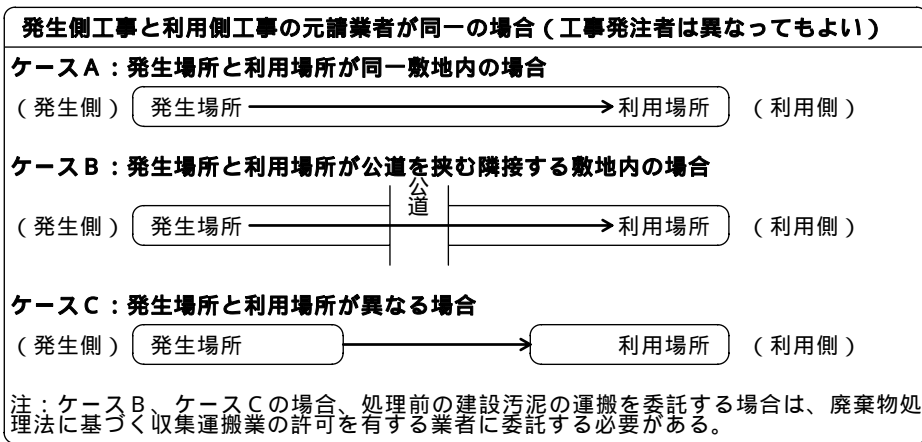
1. 「自ら利用」について (3) ~ 「自ら利用」を認めるケース

【 現況把握 】

発生場所と利用場所が異なる場合「自ら利用」を認めていない自治体が7機関、発生場所と利用場所が公道を挟み隣接する敷地内の場合「自ら利用」を認めていない自治体が4機関あった。

【 環境部局 】

Q. 建設汚泥の「自ら利用」には、次の3ケースがありますが、認めるのはどのケースですか。



【 課題 】

・「自ら利用」に関しては上記の3種類が考えられるが、ケースによって「自ら利用」を認めていない自治体がある。

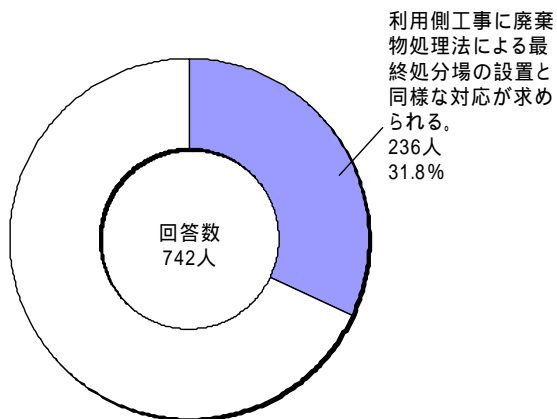
2. 「個別指定制度」について (1) ~ 再生品の取扱い

[現況把握]

「個別指定制度」が進まない理由として、公共工事発注者の32%、建設会社の73%から利用側工事に廃棄物処理法による最終処分場の設置と同様な対応が求められるためとの回答があった。

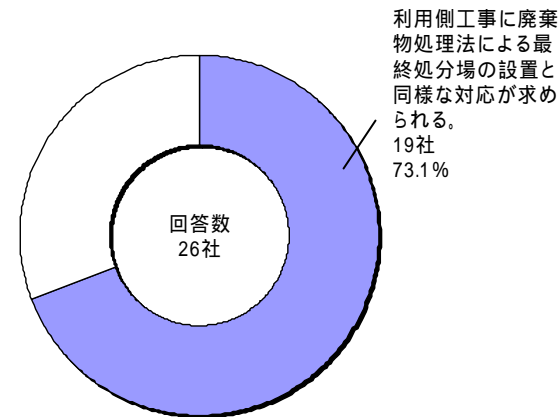
【公共工事発注者】

Q. 「個別指定制度」を活用した再生利用が進まない理由は？



【建設会社】

Q. 「個別指定制度」を活用した再生利用が進まない理由は？



[課題]

・「個別指定制度」において、利用工事側に廃棄物処理法による最終処分場の設置と同様な対応が求められるケースがある。

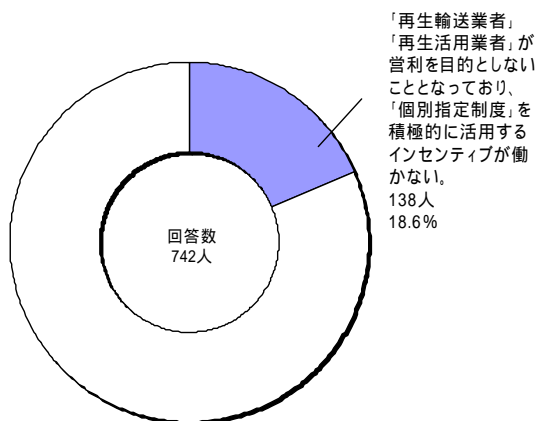
2. 「個別指定制度」について (2) ~ 個別指定制度活用のインセンティブ

[現況把握]

「個別指定制度」が進まない理由として、公共工事発注者の19%、建設会社の73%から、営利を目的としないという制限により活用のインセンティブが働かないためとの回答があった。

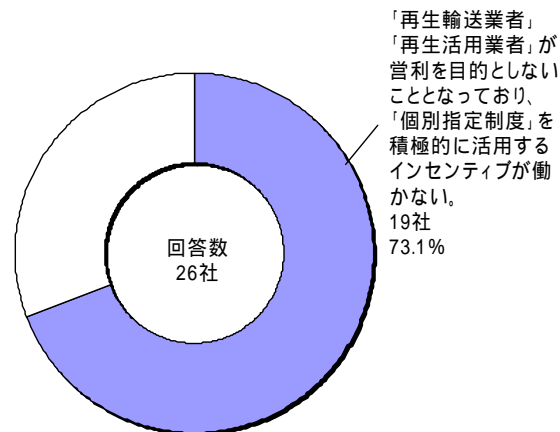
【公共工事発注者】

Q. 「個別指定制度」を活用した再生利用が進まない理由は？



【建設会社】

Q. 「個別指定制度」を活用した再生利用が進まない理由は？



[課題]

- ・ 再生業者は「個別指定制度」を積極的に活用するインセンティブが働かない。

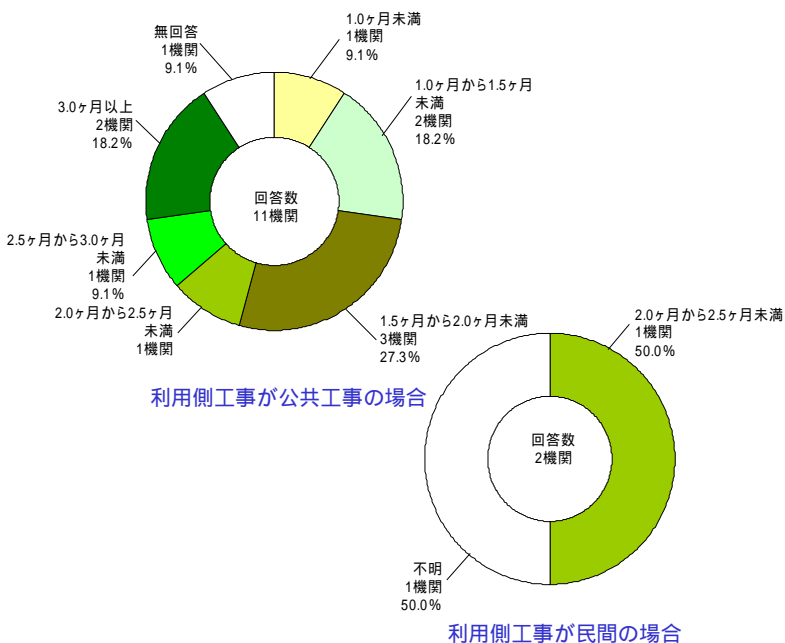
2. 「個別指定制度」について (3) ~ 個別指定にかかる期間

【 現況把握 】

「個別指定制度」が進まない理由として、公共工事発注者の39%、建設会社の96%から申請から指定まで長時間かかるためとの回答があった。なお、環境部局による回答によると、公共工事の場合、1ヶ月半以上かかるケースが半数以上あった。

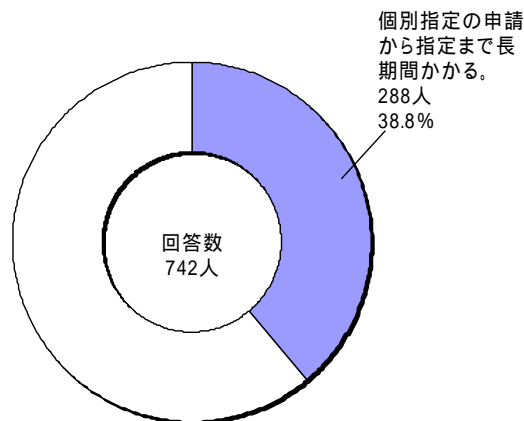
【 環境部局 】

Q. 「個別指定制度」について、申請から指定されるまでの期間は？



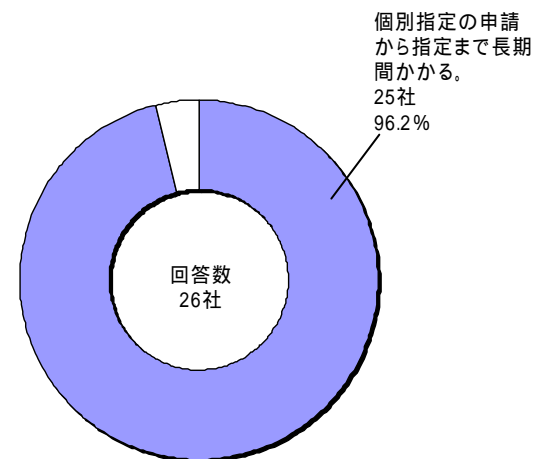
【 公共工事発注者 】

Q. 「個別指定制度」を活用した再生利用が進まない理由は？



【 建設会社 】

Q. 「個別指定制度」を活用した再生利用が進まない理由は？



【 課題 】

・「個別指定」の申請から指定までに長時間かかる。

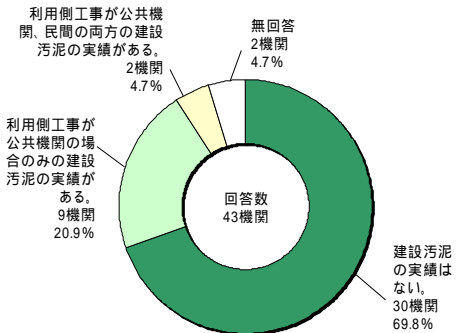
2. 「個別指定制度」について(4) ~ 民間工事の取扱い

【 現況把握 】

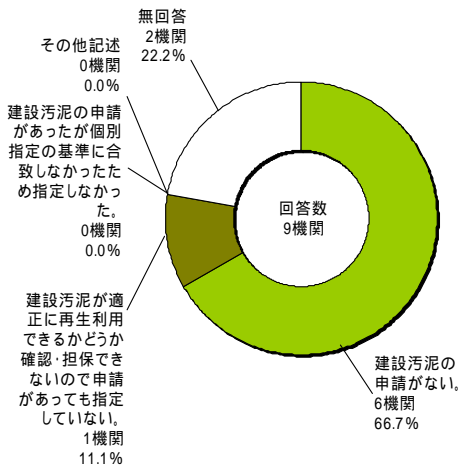
「個別指定制度」が進まない理由として、建設会社の39%から受入先が民間工事の場合申請を受け付けない自治体があるためとの回答があった。なお、環境部局による回答によると、民間工事での実績は2機関のみであった。また民間の実績が無い理由として、適正に再利用できるか確認・担保できないので指定しないためとの回答が1機関あった。

【 環境部局 】

Q. 「個別指定制度」を活用した建設汚泥の再生利用実績の有無は？

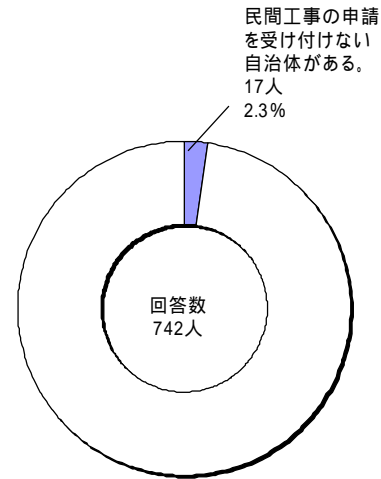


Q. 民間工事の「個別指定制度」を活用した建設汚泥の再生利用実績がない理由は？



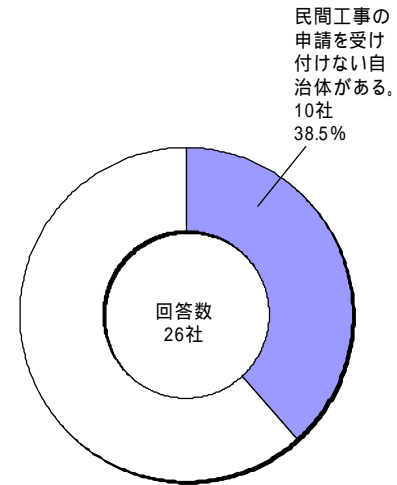
【 公共工事発注者 】

Q. 「個別指定制度」を活用した再生利用が進まない理由は？



【 建設会社 】

Q. 「個別指定制度」を活用した再生利用が進まない理由は？



【 課題 】

・受入先が民間工事の場合、個別指定を受付ない自治体がある。